

# 発表データのナレーション録音・ビデオ（動画） 作成マニュアル

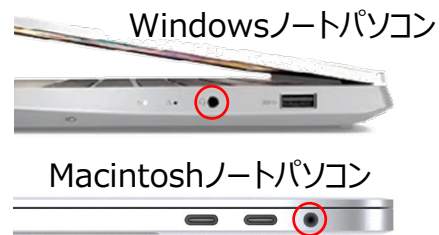
---

Windows 10 + PowerPoint 2019・365版

# ナレーション録音の注意点

- ナレーションの録音はノートパソコンの内蔵マイクを使用して録音が可能です。  
※ ノートパソコンのマイクはモニター周辺に内蔵されていることが多いため、モニターから30～40cmの距離を保ちナレーションを録音していただくことを推奨します。
- USBまたは4極ミニピンの外付けマイク、ヘッドセット等を使用することにより、安定したナレーションの録音も可能です。

4極マイク付きイヤホン挿し口



4極マイク付きイヤホン



4極ヘッドセット



USB端子



USBマイク付きイヤホン



USBヘッドセット

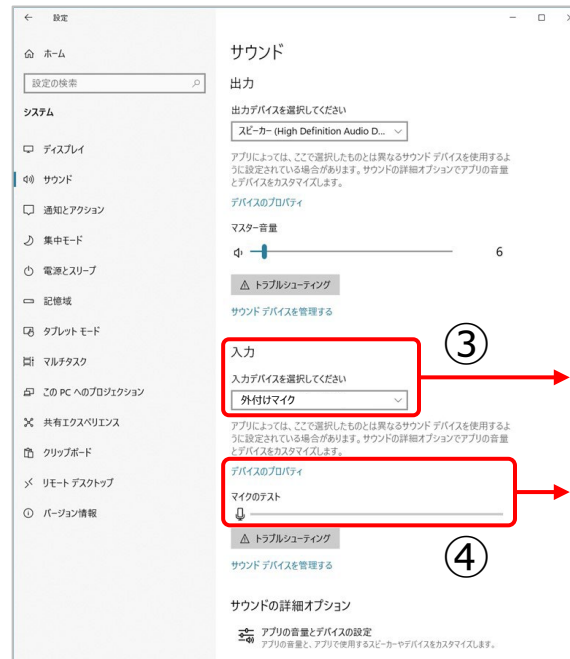
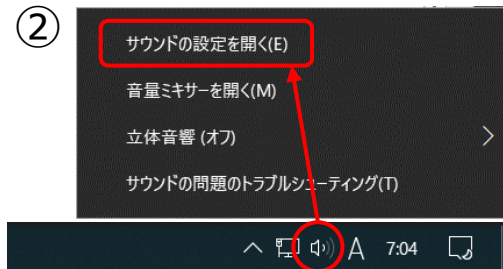


- ページの切り替え時は録音が停止します、ページが切り替わった事を確認してから録音を開始してください。

**※本番前に2、3ページ程度のテストを行い、スライドショーでナレーションの録音を確認していただくことを推奨します。**

# パソコンの設定 (Windows 10 + PowerPoint 2019・365)

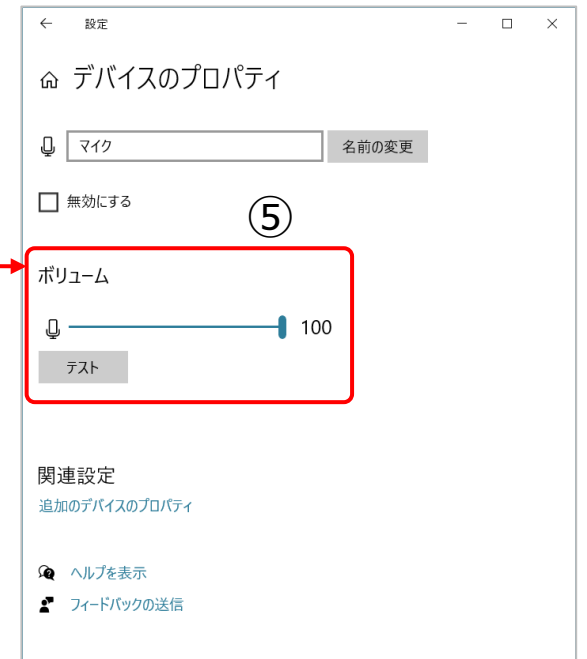
- ① USB接続タイプのマイクはUSBポート、4極マイク付きイヤホンまたはヘッドセットをミニピン端子にさします。
- ② 外部又は内蔵マイクの入力レベルはタスクバーの音量マークを右クリックしサウンドの設定を開き調整します。
- ③ 入力デバイスが外付または内蔵マイクのどちらかになっていることを確認して下さい。
- ④ マイクのテストで入力レベルが確認して下さい。
- ⑤ レベルを調整するにはデバイスのプロパティ (コントロールパネル ⇒ サウンド ⇒ 録音 ⇒ マイク) の順で進み、ボリュームでレベルの調整を行って下さい。



コントロールパネル⇒サウンド⇒録音⇒マイク  
を選択し、ボリュームでレベルの調整を行って下さい

入力デバイスが外付または内蔵マイクの  
どちらかになっていることを確認して下さい

マイクのテストで入力レベルが確認できます  
レベルが低いまたは大きい場合は、  
デバイスのプロパティから調整できます



# 1) スライドショーの記録 (ナレーション録音までの設定)



①「スライドショー」⇒ ②「スライドショーの記録」

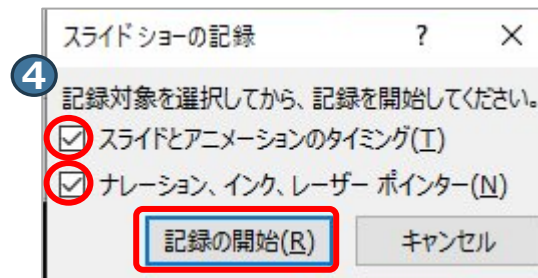
⇒ ③「先頭から記録」の順に進んでください。

④「スライドショーの記録」が表示されたら

スライドとアニメーションのタイミング (T)

ナレーション、インク、レーザーポインター (N)

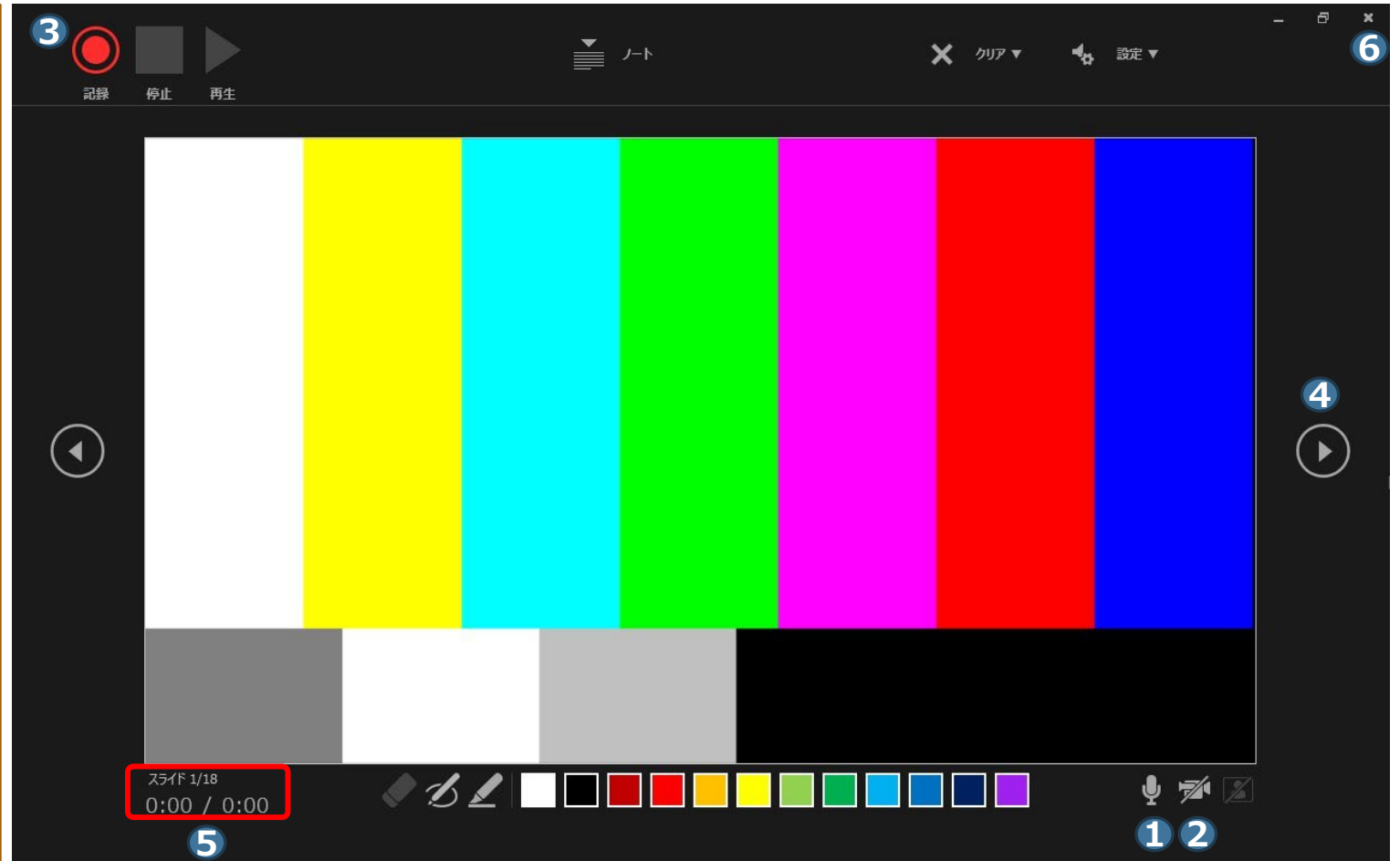
にチェックを入れて「記録の開始」を選択してください。



## 2) スライドショーの記録（ナレーションの録音）

ノートパソコンのマイクはモニター周辺に内蔵されていることが多いため、モニターから30～40cmの距離を保ち音声を録音していただくことを推奨します。

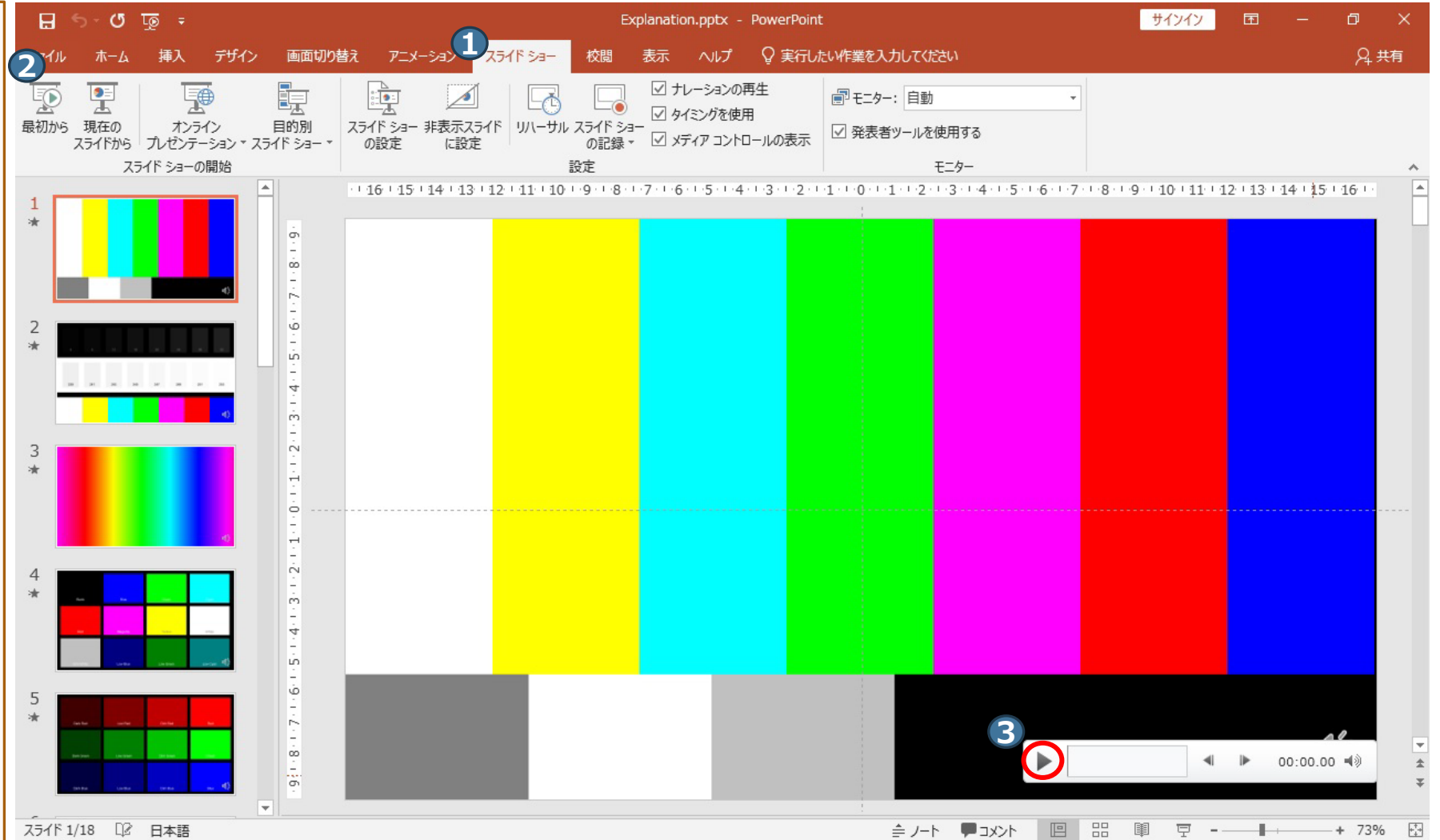
- ① 「マイク」がONになっているかを確認。
- ② 「カメラ」のON、OFFを確認。  
※ONにするとカメラ映像が右下に表示されます。
- ③ 「記録」ボタンでスライドショーの記録が開始されます、口演を行いながら ④ のボタンでスライドを進めてください。  
※終了後ページごとに修正が可能です
- ⑤ 経過時間、スライド枚数を確認できます。
- ⑥ 終了は「×」で画面と閉じてください。



※PowerPointのバージョンによりボタンの位置等が異なります

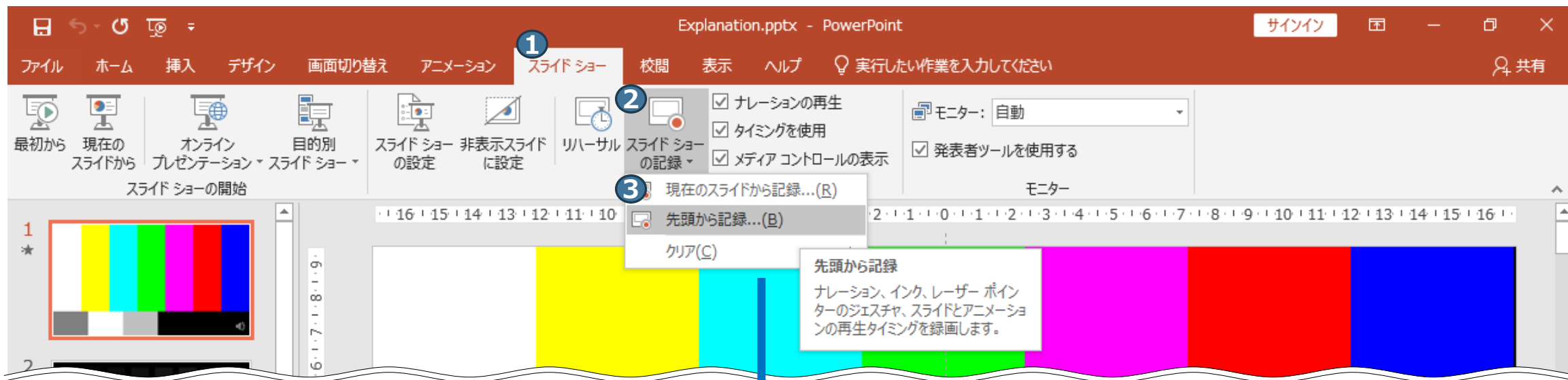
# 3) ナレーションの確認

①「スライドショー」⇒ ②「最初から」  
の順でスライドショーを開始すると、  
ナレーションの確認ができます。  
また、③「▶」ボタンでページごとの  
ナレーションを確認できます。



※PowerPointのバージョンによりボタンの位置等が異なります

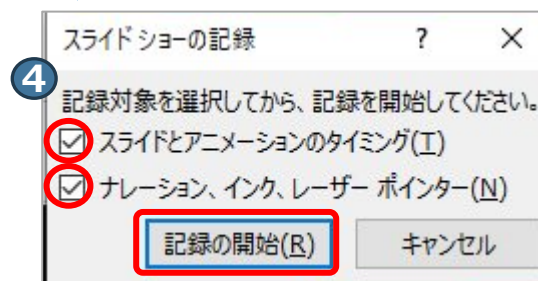
## 4) ナレーションの再録音 (設定)



ナレーションを録音し直したいスライドに進みます。

①「スライドショー」⇒ ②「スライドショーの記録」  
⇒ ③「現在のスライドから記録」の順に進んでください。

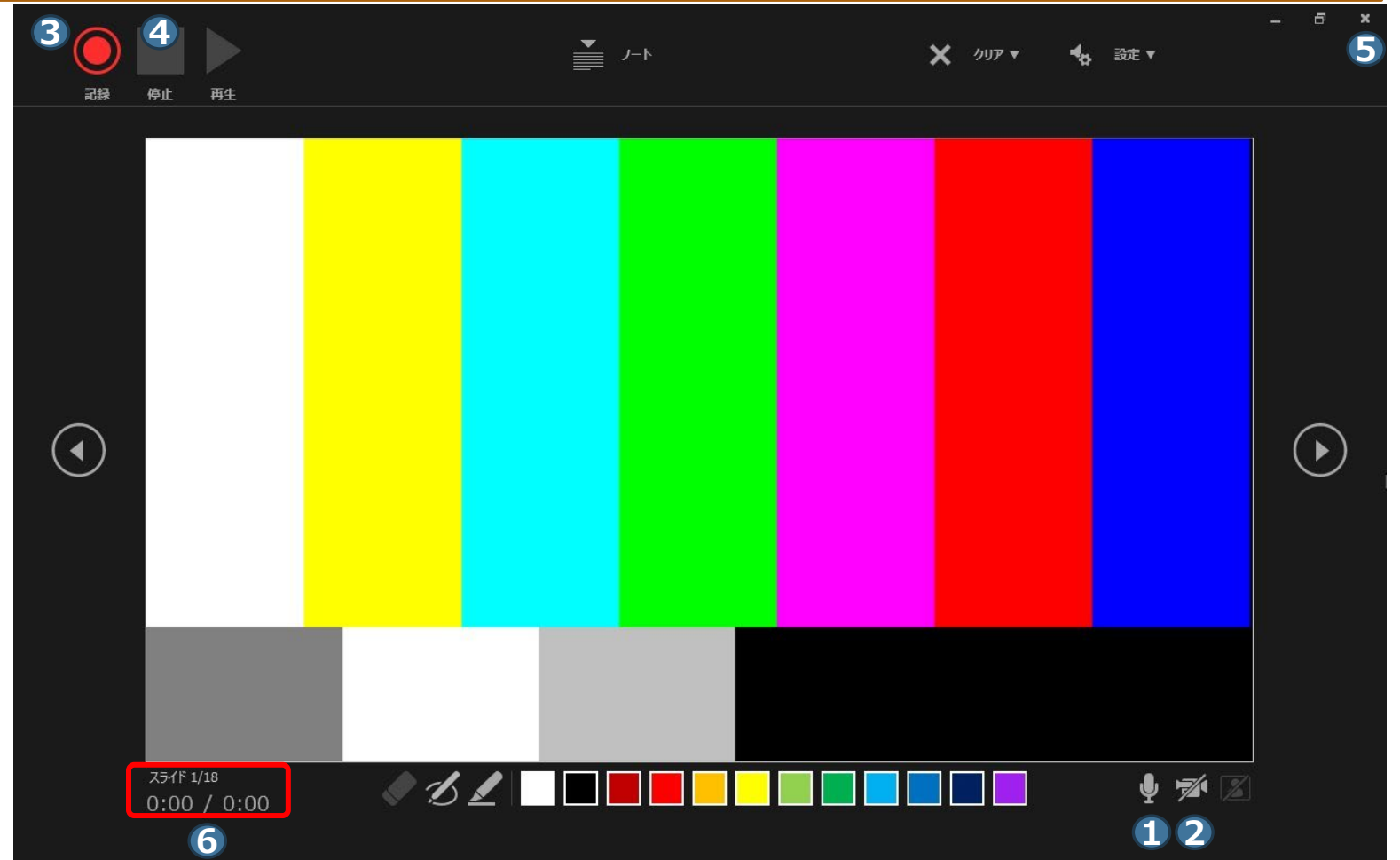
④「スライドショーの記録」が表示されたら  
スライドとアニメーションのタイミング (T)  
ナレーション、インク、レーザーポインター (N)  
にチェックを入れて「記録の開始」を選択してください。



## 5) ナレーションの再録音（録音）

ノートパソコンのマイクはモニターの周辺に取り付けられています、モニターから40～50cmの距離で音声を録音していただくことを推奨いたします。

- ① 「マイク」がONになっているかを確認。
- ② 「カメラ」のON、OFFを確認。  
※ONにするとカメラ映像が右下に表示されます。
- ③ 「記録」ボタンでスライドショーの記録が開始されます、スライドは進めず、④で録音を停止させ、⑤で画面を閉じてください。
- ⑥ 経過時間、スライド枚数を確認できます。



※PowerPointのバージョンによりボタンの位置等が異なります



# 6) 動画 (ビデオ) の作成

- 1 「ファイル」 ⇒
- 2 「エクスポート」 ⇒
- 3 「ビデオ作成」の順で進んでください。
- 4 の設定は「HD (720 P)」を選択
- 5 の設定は「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択
- 6 「ビデオの作成」で
- 7 「名前を付けて保存」画面が表示されたらファイル名に「演題番号-氏名」を入力して保存してください。

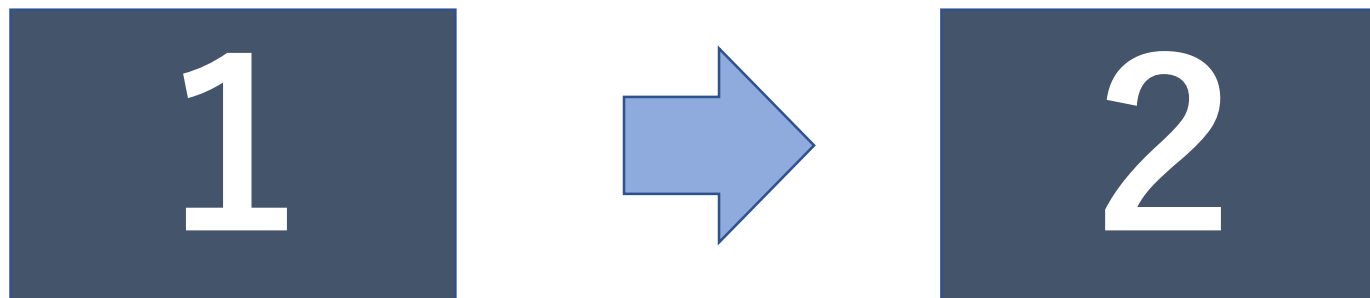
The image illustrates the steps to export a PowerPoint presentation as a video. It shows the 'Export' (エクスポート) menu, the 'Video' (ビデオ) option, and the settings for video quality (HD 720p) and recording options (timing and narration). The final step shows the 'Save As' dialog box where the filename is entered.

※PowerPointのバージョンによりボタンの位置等が異なります

## 7) 注意事項

### ■ 次のスライドに行く前に一呼吸

PowerPointの録音は各スライドごとに別の録音データになります。  
話をしながらスライドを切り替えてしまうと、その時の音声途切れてしまうことがあります。  
次のスライドに進む際は、一呼吸おき、何も録音しない余白を作るように意識していただくと聞き取りやすいデータとなります。



次のスライドへ切り替わる間の録音は消えてしまうことがあります。

### スライドの切り替え時もずっと話続けてしまうと



### スライドの切り替え時に一呼吸おいていただくと

